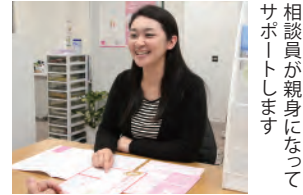


## ながさきで家族になろう

県では、結婚や子育ての楽しさ、家族を持つことの魅力についての情報発信をはじめ、婚活サポートセンターの機能を強化するなど、婚活支援に力を入れています。

### 長崎県婚活サポートセンター **相談無料!**

結婚を望む独身男女の婚活を応援する相談窓口です。独身者ご本人だけでなく、ご家族などからの相談も受け付けていますので、お気軽にご相談ください。また、仕事や結婚、子育てなど未来に向けたライフプランを考える「未来予想図ワークショップ」も開催しています。



相談員が親身になってサポートします

<p>〈長崎本所〉 長崎市江戸町1-17 新江戸町ビル3階 ☎095-893-8860 【開所時間】月・火・水・金・土10:30~18:30 【休業日】木・日・祝日・12/29~1/3 ※開所時間・休業日は長崎・県央ともに同じ</p>	<p>〈県央支所〉 <b>昨年12月に開設!</b> 大村市本町413-2 大村市こどもセンター2階 ☎0957-54-7323 ※県北支所、島原支所も開設予定 離島地区は出張窓口を開設予定</p>	<p>長崎県婚活サポートセンター 検索</p>
---	---	-------------------------

#### 婚活サポーター「縁結び隊」

結婚を望む独身男女からプロフィールを預かり、希望の相手を探して引きあわせのお手伝いをするボランティアです。県内各地で65人が活躍中。これまでに6組の夫婦を誕生させました。

#### 「お見合いシステム」に登録しませんか

会員制のデータマッチングシステムで、結婚を希望する20歳以上の独身男女が対象。登録するには事前にホームページからの仮登録後、書類の提出が必要です。  
会員登録料:10,000円(2年間有効)  
今年3月末までに登録完了すると、1年間**無料**になります。

## その他にもさまざまな婚活サポートをしています

### ながさきめぐりあい事業

独身男女の出会いの場(イベント)情報をホームページやメールマガジンで提供しています。メールマガジン登録者は約4,200人。平成27年度は674回のイベントを開催し、のべ9,801人が参加。826組のカップルが成立しています。

### 長崎県オリジナル婚姻届

若者に結婚への意識を高めてもらうため、長崎県オリジナルの「ご当地婚姻届」を作成しました。県内の伝統的なお祭りが2人を祝福するデザインで、手元に残せる「ふたりの記念用」付きです。

まちキュン 検索

## 不妊治療費の助成 ~申請はお早めに~

医療保険が適用されない特定不妊治療(体外受精・顕微受精)の経費の一部を助成しています。平成28年度の申請は**3月31日まで**です。治療終了が3月の方で期限に間に合わない場合は、事前にお住まいの地域の保健所にご相談ください。

●対象者/前年のご夫婦の所得の合計額が730万円未満の方で、治療開始時の妻の年齢が42歳以下 など

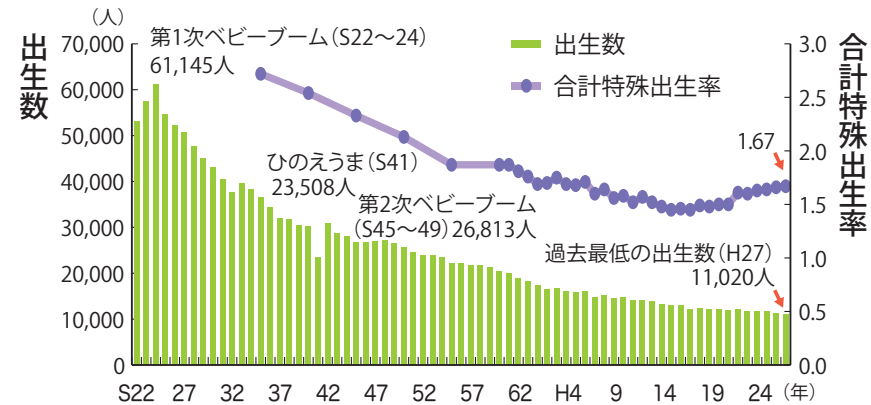
問合せ 県のこども家庭課 ☎095-895-2445

# 特集 次代を担う子どもを育むために

長崎県では、結婚・妊娠・出産・子育てについて県民の皆さんの希望がかなえられるよう、一貫した切れ目のない支援を進めています。



### 長崎県の出生数と合計特殊出生率の推移



本県でも進む少子化  
本県の出生数は、昭和24年以降減少を続け、平成27年は約1万1千人となっています。また、一人の女性が生涯に産む子どもの数に相当する「合計特殊出生率」は、1.67(平成27年)と、全国平均(1.45)に比べれば

急速に進む少子化に対応するため、県民の皆さんの希望する結婚や妊娠・出産、子育てが実現できるよう、県ではライフステージに応じた切れ目のない支援を進めています。

#### 子どもの笑顔があふれる長崎県へ

県内の未婚者へのアンケートでは、いずれ結婚する意思のある方は約8割と、高い傾向にあります。しかし若い世代の未婚率は高く、晩婚化も進んでいます。また、未婚者の約半数が結婚相手を紹介してくれる人が欲しいと思いつながら、実際には紹介してくれる人が少ないのが現状です。さらに、子どもがいる人の理想の子どもの数は2.82人ですが、実際に持つことを考えている子どもの数は2.43人で、理想と現実には隔たりがあります。

#### 結婚と子どもの数の理想と現実

少子化の大きな原因として、未婚率の上昇と晩婚・晩産化などによる夫婦の持つ子どもの数の減少があげられます。高い(全国6位)ものの、県民アンケートなどを基に算出した「希望出生率」2.08を大きく下回っています。